

第23回 議会報告会を開催

平成29年11月4日(土)中央公民館にて第23回議会報告会を開催しました。当日は43名の参加で、第2部の「市民との意見交換会」では次のような質疑・応答がありました。

平和都市宣言について

問 平和都市宣言の看板は必要があるのか。国では憲法改正に向けての議論があるが市議会としての考えは。

答 この宣言は平成22年6月当時必要と判断され議決された。看板の必要性や憲法改正については、議員個々の意見がありコメントは難しい。

コンビニ交付サービス

問 コンビニエンスストアでの証明書発行は、市内すべてのコンビニで取扱いが可能か。

答 印鑑証明書、住民票の写しについて対応するが、市内の2、3店舗で取扱いできないところがあるので、詳細は市民課で確認をしてほしい。

環境、防犯について

問 「愛犬マナー宣言」が守られていない。議会としての認識は。

答 環境美化推進条例の施行と、環境美化推進員の活動によりマナー違反は減っていると認識している。



問 車のガラスを割られるなどの被害が発生しても、警察から地域に報告がなく、対応に不満だが。

答 警察行政は県の所管であり、市議会が直接関与できないが、安心安全の要として情報があれば確認したい。犯罪情報は「パトネットあいち」で管轄ごとにメール配信がある。ぜひ利用を。

知立駅周辺整備事業

問 知立駅付近連続立体交差事業は、100年に一度の大型事業といわれているが、費用対

効果はどうなのか。

答 この事業は、踏切の除却により踏切事故の回避、渋滞緩和、街の一体化を図るもの。費用対効果を数字で示すことは難しいが、知立市の将来のために必要な事業である。

問 知立駅周辺整備事業の残事業に対する市の単年度予算は約12億円と理解してよいか。

答 単年度の事業費は増減が予想されるが連続立体交差事業で約9億円。区画整理事業と合わせて、毎年平均で約12億円が市の負担となる見込み。

リサイクル率について

問 知立市は、ごみの分別を細かく行っているが、リサイクル率が上がらない。原因は。

答 不燃ごみに、複合素材のごみが混入し、返却される事態も起きている。また、可燃ごみの組成率では資源ごみの混入割合が高く改善が必要。また新聞店や小売店が行う資源回収は捕捉できずリサイクル率に反映されていない。また古布のリサイクル率は特に低く、多くが焼却され対応が必要。

募集

知立市議会だより

こんにちは知立市議会です

表紙写真

市議会だよりの表紙の写真を募集します。

テーマ

季節の風景、まちかどで発見
(知立市内)

締切

平成30年5月1日号 ▶ 3月31日
平成30年8月1日号 ▶ 6月30日

■応募方法

郵便番号、住所、氏名、電話番号、写真の撮影場所、撮影日時、写真の説明(タイトル等)をご記入の上、メールまたは郵送(LLプリント)にて、知立市議会事務局(市議会だより編集委員会)までお送りください。

■応募条件

カラー未発表のものに限ります。被写体が人物の場合は、本紙掲載について、本人(未成年の場合は、親権者)の同意が必要です。写真は返却致しません。

◆表紙への掲載内容

採用写真、タイトル、応募者氏名、住所(町名まで)

▼送り先

知立市議会事務局(市議会だより編集委員会)
〒472-8666 知立市広見三丁目1番地
電話 95-0137 FAX 83-5565
E-mail: gikai@city.chiryu.lg.jp